

人材育成に係る認知症支援推進センターと東京都認知症疾患医療センターの比較

	認知症支援推進センター	東京都認知症疾患医療センター	
		地域拠点型	地域連携型
設置数	1か所	12か所	40か所
目的	今後急増が見込まれる認知症高齢者等を地域で支える支援体制を構築するため、 <u>認知症ケアに携わる医療専門職や、区市町村において指導的な役割を担う人材等を育成することにより、都内全体の認知症対応力の向上を図る。</u>	保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断とその初期対応、身体合併症と行動・心理症状への対応、専門医療相談等を実施するとともに、 <u>地域の保健医療・介護関係者への研修等を行うことにより、地域において認知症について進行予防から地域生活の維持までに必要となる医療を提供できる機能体制の構築を図る。</u>	
役割	医療従事者等の認知症対応力向上の支援拠点	認知症に係る人材育成機関として、地域における認知症専門医療の充実と、認知症対応力の向上を図る役割	
人材育成における取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 認知症ケアに携わる医療専門職及び区市町村において指導的な役割を担う人材等の育成 島しょ地域の医療従事者、介護従事者、行政職員及び地域住民等向けの研修会の開催 	二次保健医療圏域内の医療従事者等向けの研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 区市町村内の医療・介護従事者等向けの研修会・事例検討会等の実施 区市町村、関係機関が実施する研修への協力 院内における専門的な知識・経験を有する医師、看護師等の育成